

オリンピックは4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典^{まつり}です。スポーツを通（とお）した人間育成と世界平和を究極^{きゅうきょく}の目的としています。世界204の国・地域から選手が参加して、実施されています。

2020年7～9月に開催予定でしたが、コロナ感染が拡大したので、今年へ延長されました。

去年から色々な全国調査（ちょうさ）を実施しました。その中で、“中止すべきだ”、“反対する”などの意見も60%を超えました。私は、時々駅でたくさんのひとを集めて、反対意見を訴えている人を見ます。また、チューブで日本人が並んで、デモをしているのを見ました。

2021年7月23日金曜日から、8月8日日曜日まで、東京はまだ緊急事態宣言中です。この間、毎日感染者が1000人以上確認されています。

世界の新型コロナの感染状況を見ると、インドネシアなどで変異ウイルスが拡大し、今も感染者が増える傾向です。開催期間が夏休みやお盆ですので、人出も増加しそうです。旅行や帰省により、人々が移動を行い、普段は一緒にいない人々との間での接触機会が増え、これまで感染が落ち着いていた地域でも、急に感染拡大する可能性が高まります。そのことを、私はとても心配しています。だから無観客で行なうことに反対しません。

1. ワクチン接種が順調に進んでいます。現在までに高齢者（こうれいしゃ）はほとんど1回目の接種がおわりそうです。65歳以下の人も今月から、接種が始まります。国民からワクチンの効果は高評価されています。

2. 無観客開催は、会場内の感染拡大リスクが最も低いです。
3. 政府もちゃんと色々な対策を準備しています。例えば、海外からの選手が日本に来たらすぐにPCR検査をしなければならないし、ホテルなど、別のところに隔離されます。オリンピックの選手、サポートの人、関連の人も優先ワクチンを接種しました。政府もメディアを通して、国民に呼びかけて、コロナに対する国民の意識も上がります。人々への外出（がいしゅつ）自粛（じしゅく）の要請（ようせい）、飲食店（てん）での酒類提供禁止や時短営業の要請などの手段（しゅだん）により、人流（じんりゅう）や人々の接触（せっしょく）機会を減少させ、新規感染者数（すう）を減らすための措置が現在も進行中です。
4. もちろん、政府の対策はだいじですが、一番大切なことは日本の国民の意識の高さです。政府の対策を受けて、皆マスクを着用して、消毒をしています。
5. 無観客で行なっても経済損失は大きいです。ニュースによりますと、ホテルの予約も一杯（いっぱい）キャンセルされ、チケットも払い戻しされ、企業が倒産して、閉店も多いです。オリンピックを行なわなかった場合は、損失が最も多くなると思っています。